

「私たちの生活」や「企業活動」と保険リスクマネジメント

准教授 浅井義裕

1. 研究内容

ゼミナールの担当教員は、「なぜ中小企業は保険を購入するのか？」を中心にして、「なぜ私たちは保険を購入するのか？」など、企業や消費者といった「利用者視点」から、保険を分析することに関心を持っています。ゼミ生の皆さんには、「保険」を中心にして、「社会保障」、「銀行」、「証券」など、幅広い中から研究テーマを選んでもらっています。「リスク」や「データ分析」を扱っていれば、上記以外の自由な研究テーマも積極的に認めています。

2. ゼミの進め方

《2年次》

春学期は、保険の基礎的な用語を習得するため、グループ単位でゼミ報告をしてもらい、秋学期は保険に隣接する分野を題材にして、個人単位で報告してもらいます。

《3年次》

具体的なテーマを設定し、グループ研究を行います。

《4年次》

卒業論文のテーマを設定し、各自で研究を行います。

3. 教材

2年春学期 中出哲・中林真理子・平澤敦 監修 (2018) 『基礎からわかる損害保険』 有斐閣。

2年秋学期 中島真志 (2015) 『入門 企業金融論：基礎から学ぶ資金調達の仕事』 東洋経済新報社。

4. 成績評価の方法

ゼミ活動への参加状況を最も重視します。また、課題への取組み姿勢、研究報告・論文等、総合的に判断します。

5. ゼミ入室試験（選考方法）

選考方法につきましては、Oh-o!Meiji にて、後日連絡します

6. その他・志願者へのメッセージなど

企業活動で購入される保険は、時として、私たちがイメージする「保険と保障」とは程遠いものであることがあり、大変興味深いです。学習することで、物事に対する既存のイメージが覆っていく面白さを、ゼミ生の皆さんと共有したいと考えています。

また、浅井ゼミナールでは、共同で論文を作成・提出してもらい、他大学との対抗ゼミ、学内外の発表大会などで研究報告をしてもらおうと考えています。また、「データ分析」に触れてみます。自分たちの予測・仮説が正しかった時の喜び、学習・成長する楽しさを、皆さんで共有して、卒業していただきたいと思います。